

「新型コロナウイルス感染症」に関する詐欺に注意！

事例①

厚生労働省の職員を名乗り、「費用を肩代わりするので検査を受けるように」と言って、**個人情報**を聞き出そうとする電話がかかってきた。

事例②

保健所の職員を名乗り、「**コロナウイルスが流行しています**。手洗いとうがいを徹底してください。つきましては**家族構成**を教えてください。」という電話がかかってきた。

注意

厚生労働省、保健所・保健福祉事務所が事例①②のような連絡をすることはありません。

どれくらい資産を持っているかを聞き出す、いわゆる「**アポ電**」の疑いがあります。



ポイント

不審な電話を受けた場合は、最寄りの警察署や警察の安全相談専用電話「**#9110**」に相談しましょう。

事例③

水道業者従業員を名乗る男から、「**水道管にコロナウイルスが付いているので洗浄が必要**。除去するのに費用がかかる。」という電話があった。

注意

新型コロナウイルスの感染拡大に便乗した**詐欺や悪質商法**の可能性があります。

ポイント

不審な電話があればいったん電話を切り家族や警察などに相談しましょう。



! **コロナウイルス**と聞いて不安になるかもしれませんが、もし**口座番号**や**暗証番号**、また**家族構成などの個人情報**を聞かれても教えないようにしましょう。

困ったときや不安になったら早めに**消費生活センター**に相談しましょう